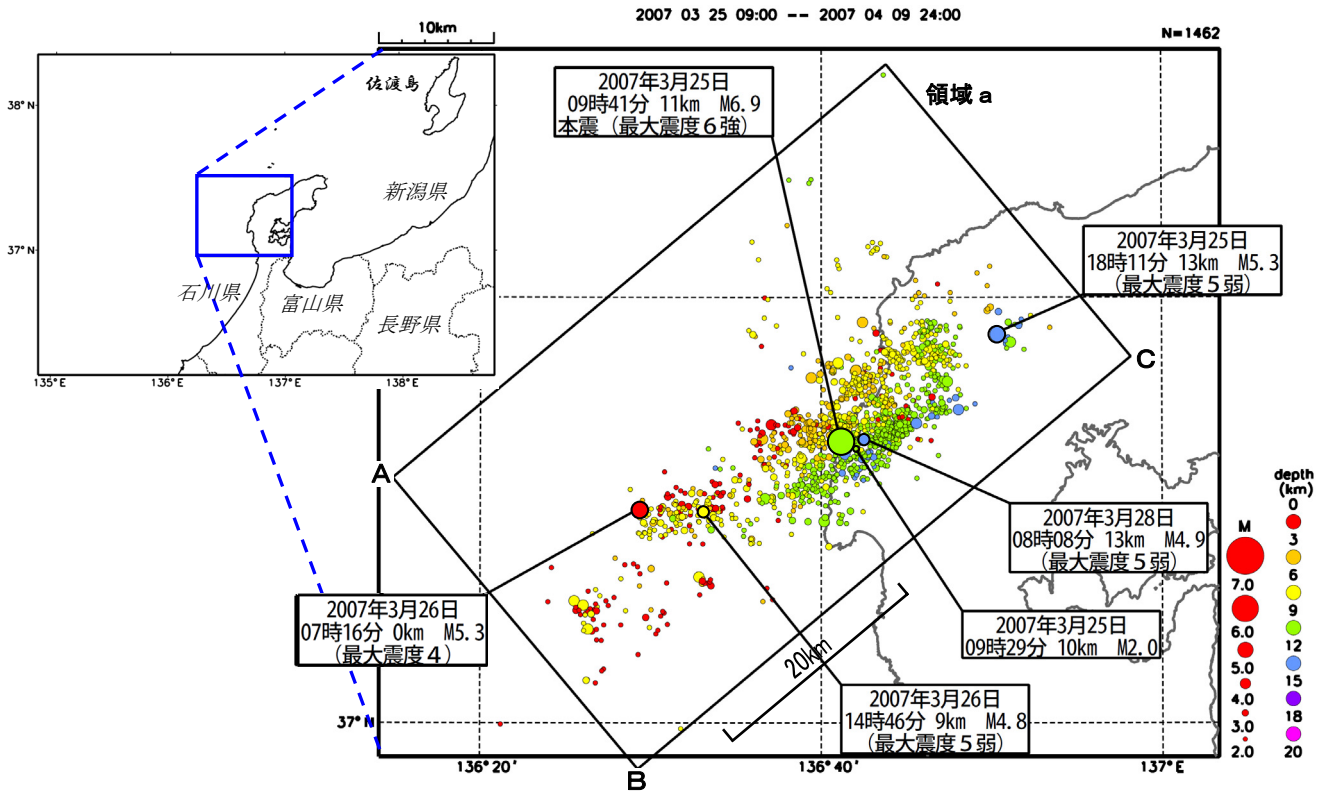
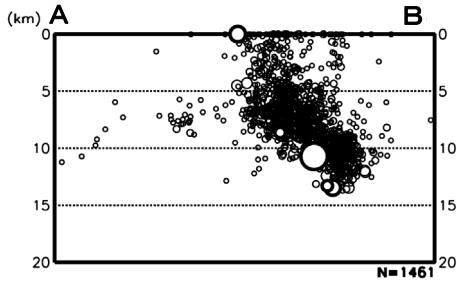


平成 19 年（2007 年）能登半島地震（余震活動の状況）

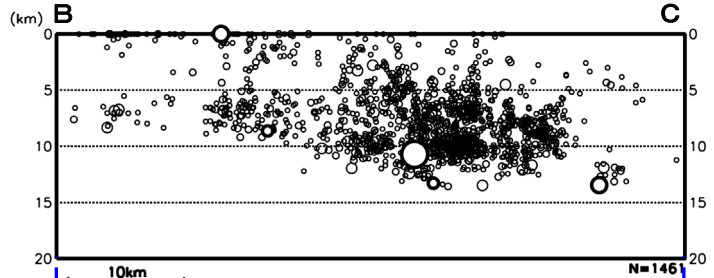
震央分布図（2007 年 3 月 25 日 9 時以降、深さ 0 ~ 20km、 $M \geq 2.0$ ）



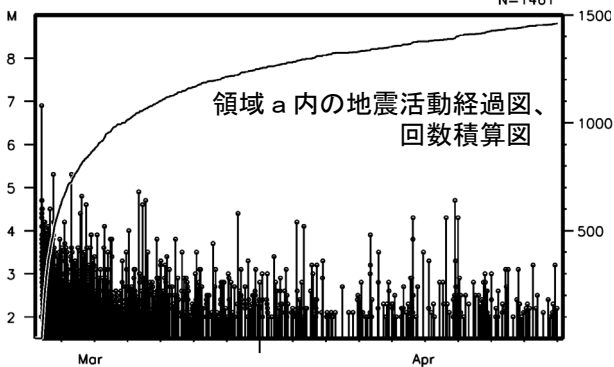
領域 a 内の断面図（A - B 投影）



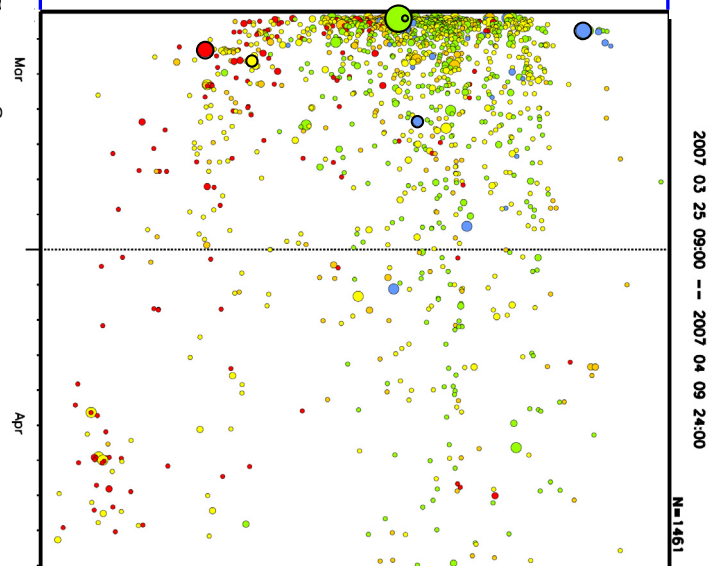
領域 a 内の断面図（B - C 投影）



2007 03 25 09:00 -- 2007 04 09 24:00 N=1461



領域 a 内の時空間分布図（B - C 投影）



余震は北東-南西方向に約 40km にわたって分布しており、南東側に傾斜する面上で発生している。最大の余震は M5.3 の 2 つの地震であり、25 日 18 時 11 分（最大震度 5 弱）に余震域の東端付近で、26 日 7 時 16 分（最大震度 4）に余震域の西端付近で発生した。なお、本震の約 12 分前の 25 日 09 時 29 分には、本震の近傍で M2.0 の前震が発生している。